

防衛省防衛研究所 地域研究・安全保障の専門家が読み解く——

ウクライナ戦争の衝撃

増田雅之(編著)、新垣拓、山添博史、佐竹知彦、庄司智孝(著)

売れ筋
ランキング

1位

Amazon外交・国際関係
6月10日(金)調べ

防衛研究所の俊英5人が
米国、中国、豪州、ASEAN諸国の
外交と安全保障、
ロシアによる「侵略」の論理に迫り、
日本の針路を問う。



ウクライナ戦争の衝撃

増田 雅之(編著)
新垣 拓・山添 博史・佐竹 知彦・庄司 智孝(著)



緊急
出版

防衛省防衛研究所の
俊英が読み解く

高見澤 将林 前軍縮会議代表部大使 推薦

防衛研究所のプロフェッショナルが結果して書き下ろした
本書は、ウクライナ侵攻の衝撃について多角的な視点を提
供する。ここには防衛省の政策研究の中核たる研究所の力
とそれぞれが培ってきた地域研究の成果が凝縮されている。
ハライムが大きく転換する時代において、今後の我が国
の安全保障・防衛戦略を考える上で必読の1冊である。

インターブックス 定価 1,210円(本体 1,100円+税10%)

「ウクライナ」で
世界はどう動く